



TIFA NEWS LETTER

TOGANE INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION

発行者：東金国際交流協会 会長：塚瀬 一夫 〒283-8511 東金市東岩崎1-1 0475-50-1195

令和3年度総会議案書面表決の結果について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催とした議案の表決結果をご報告いたします。全議案(第1議案号～第5号議案)は、回答者全員の賛成をもって可決いたしました。

なお、書面表決方法につきましては、会員全員に議案書(案)を郵送し、返送のあった会員の回答を有効票といたしました。

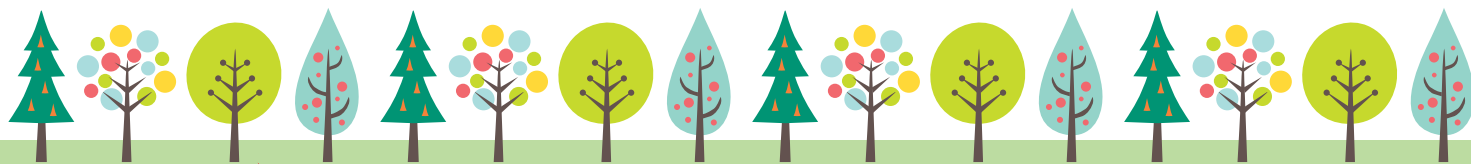
事業計画の変更について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年度の事業計画を以下のとおり変更いたします。

- | | |
|------------------|----|
| 1. JIU留学生のホームステイ | 中止 |
| 2. YASSAフェスティバル | 中止 |
| 3. 産業祭 | 中止 |
| 4. 交流パーティ | 中止 |



なお、11月以降に講演会を予定しております。各イベントについては可能な限り実施すべく創意工夫をいたしますが、新型コロナウイルス感染の状況により変更せざるを得ないこともあり得ますのでご了解をお願いいたします。



介護の心を日本で学ぶ



第2回目の東金在住外国人の紹介は、ミャンマー出身のノ・タンダーリンさんです。

皆様ご存じのとおりミャンマーは今年2月に軍事クーデターが起こり、政情不安定になっております。親兄弟を祖国において不安を持ちつつも、技能実習生として東金で介護のスキルを身に付けようと頑張っている通称「リンちゃん」を紹介いたします。インタビューは佐藤副会長が行いました。



Q:日本に来られて何年になりますか?

A:2019年の7月に来日しましたので2年を過ぎました。

Q:なぜ日本に来ようと思いましたか?

A:介護の技術を身につけるには、福祉制度が充実している日本で学ぶのが一番良いと思ったからです。

Q:今の職場と仕事の内容を教えてください。

A:台方交差点近くにある「五根の家」で、高齢者介護の仕事をしています。介護スタッフの皆さんはとも親切で楽しく仕事をしております。

Q:ミャンマーの高齢者介護の状況を教えてください。

A:ミャンマーにも介護施設はあります。それは寄付やボランティアによって無料で運営されています。利用者の約9割は家族がいなくて、日常生活が困難な高齢者です。家族のいる高齢者は、亡くなるまで自宅で介護を受けることが多いです。これは、家族の絆が強くて高齢者が大事にされているからだと思います。

Q:日本で生活をするうえで困ったことはありますか?

A:最初はやはり日本語が難しく困りましたが、今では慣れてきて特に大きな問題はありません。日本の食事も大好きで、なんでも美味しくいただいています。

Q:お休みの時はどのように過ごしていますか?

A:たいていは家にいて料理を作ったり、昼寝をしたり、日本語の勉強をしています。また絵をかくのが好きで、「五根の家」の利用者様の似顔絵を描いてプレゼントしています。とっても喜ばれます。



Q:将来の夢は何でしょうか

A:ミャンマーで介護の仕事を通して、困っている人々のために役に立ちたいと思っています。このため、日本で介護の技術をしっかりと身につけるとともに、祖国での介護活動に必要な資金を貯めようと思います。それらを将来に活かしていきたいと思っています。

Q:最後に日本人に言いたいことはありますか？

A:介護の勉強のために日本に来て本当に良かったと思います。ミャンマーの人は優しくて人を助けようとする気持ちを強く持っています。このことを知ってほしいと思います。また、ミャンマーが日本のように発展してもらいたいと思っています。



ミャンマーの紹介

ミャンマー連邦共和国は旧ビルマ連邦とも呼ばれていました。インドシナ半島西部に位置し、面積68万平方キロメートル(日本の約1.8倍)、人口5,141万人、首都はほぼ中央部にあるネーピードーです。

民族はビルマ族が約70%を占めており、その他多くの民族から成り立っています。言語はミャンマー語ですが民族ごと独自の言語を使用しています。

国史としては、11世紀半ばに最初のビルマ族による統一王朝(パガン王朝、1044年~1287年)が成立。その後タウングー王朝、コンバウン王朝等を経て、1886年に英領インドに編入され、1948年1月4日に独立しました。

主な産業は、農業、天然ガス、製造業であり、日本とは貿易はもとより、官民各層において、文化人、青年等の往来を始め様々な交流を行ってきています。

在留邦人数は3,505人(2020年12月現在)、在日ミャンマー人数は32,049人(2019年12月現在)です。

(外務省データから引用)



【国旗】



【位置】



【パガン王朝の都、パガンの風】

新理事の紹介



4月から東金商工会議所で仕事をしております飯田重行です。
根っからの風来坊と言いますか、選んだ職業が旅行会社。日本全国はもとより海外にも出張・遊びとふらついて来ました。
生意気盛りの中学生くらいの子が元気よく朝の挨拶をしてくれる街や、観光客に親切な街、そして見知らぬ人には無関心な街など世界はマチマチですが、東金を親切で元気な街にすべく頑張ります。
前職の千葉県観光物産協会では、海外の日本に対する観光誘致の興味の大きさに驚きました。国際交流協会の理事として、諸外国の皆さんに東金の街の歴史や文化をしっかりと伝えられたらと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

●令和3年度会費納入についてのお願い

令和3年度の会費未納の方は、下記の要領で納入をお願いいたします。
なお、令和2年度の会費未納の方は、合わせて納入をお願いいたします。

1. 納入期限：令和3年9月末日(期限が過ぎても受け付けます)

2. 会費：個人会員 2,000円 法人会員 10,000円

3. 納入方法：以下の方法から1つを選択してください。



①千葉銀行から振り込む 宛先：東金国際交流協会 塚瀬一夫

店番号：250

口座番号：2268128

②郵便局から振り込む

NL67号送付時に同封した振込用紙をご使用ください。

もし手元にない場合は、お手数ですが郵便局で入手をお願いします。

口座記号：00210-8

口座番号：106838

加入者名：国際交流協会



③知合いの理事に手渡して納入する(別途、領収証をお渡しいたします)。

なお、会費納入に関するお問合せは、中村次克会計担当理事(TEL:090-3232-4015)までお願い申し上げます。

編集後記

緊急事態宣言発令の中、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、無事終了しました。準備段階から紆余曲折があり、またコロナ禍での実施の必要性も議論されました。しかしながら、自ら限界を作らずにチャレンジする姿勢や競技終了後のノーサイドで相手を称える姿を見て、心から感動しました。困難な状況下で行われたオリンピック・パラリンピックですが、この評価は後世において行われることでしょう。

当協会からも、中村事務長がボランティアで参加しました。お疲れ様でした。

副会長 佐藤健二

